

漢検

平成30年度(2018年度)

検定日 平成30年6月17日

第1回 日本漢字能力検定試験問題

3級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30)
1×30

- 花の香りに鼻孔をくすぐられる。
- 責任者が記者会見の場で陳謝した。
- 古墳から銅剣と銅鏡が出土した。
- チームに沈滞ムードが漂っていた。
- 敢闘をたたえて賞を授与する。
- 6十年ぶりに改訂版が刊行される。
- いずれも秀作で甲乙をつけがたい。
- 二つの事件には類似した点があつた。
- 長年にわたって身柄を拘束された。
- すぐに報告したのは賢明だった。
- 数学に卓越した能力を發揮する。
- 撮生するよう医師に忠告された。
- 名歌手の歌い方を模倣する。
- 從来の芸術の概念を打ち破る。
- 西欧で和食の人気が高まっている。
- 祝宴でスピーチを求められた。
- 古い裁縫箱を今も使っている。
- みずから作り出した幻影におびえる。
- 19 営業戦略に新機軸をうちだす。
- 20 会長への就任を快諾した。
- 21 精進して学問を究める。
- 22 本店に赴いて指示を仰ぐ。
- 23 大歓声を浴びながら横綱が入場した。
- 24 失意の友人を手紙で励ます。
- 25 勝ちにはやる気持ちを抑える。
- 26 危険を顧みず救出に向かう。
- 27 ブドウの房に袋をかぶせる。
- 28 長年の思いを遂げる時が来た。
- 29 社会をむしばむ不正を憎む。
- 30 ステージ上に紙吹雪が舞う。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのアフオから一つ選び、記号にマークせよ。(30)
2×15

- 難解な哲学書を読リョウした。
- 度リョウの大きい人物だった。
- ならかな丘リョウが広がる。
- (ア量 イ療 ウ陵 エ猶 オ了)
- 能のユウ玄の美を味わう。
- 祖国の英ユウとたたえられた。
- (ア勇 イ雄 ウ遊 エ憂 オ幽)
- 顔にユウ色を浮かべる。
- 祖國の英ユウとたたえられた。
- これでバン事休だ。
- 野バンな振る舞いが目立つ。
- 合唱のバン奏を頼まれた。
- (ア万 イ蛮 ウ冠 エ伴 オ盤)
- 周囲の注意をカン起する。
- 諸事情をカン案して日程を組む。
- 再び榮カンに輝いた。
- (ア勘 イ看 ウ冠 エ喚 オ肝)
- 話が機知にトんでいる。
- 切れ味の鈍った包丁をトぐ。
- 旅行中にトつた写真を整理する。
- (ア撮 イ研 ウ溶 エ解 オ富)

10 花の香りに鼻孔をくすぐられる。

11 責任者が記者会見の場で陳謝した。

12 古墳から銅剣と銅鏡が出土した。

13 名歌手の歌い方を模倣する。

14 従来の芸術の概念を打ち破る。

15 西欧で和食の人気が高まっている。

16 祝宴でスピーチを求められた。

17 古い裁縫箱を今も使っている。

18 みずから作り出した幻影におびえる。

19 営業戦略に新機軸をうちだす。

20 会長への就任を快諾した。

21 精進して学問を究める。

22 本店に赴いて指示を仰ぐ。

23 大歓声を浴びながら横綱が入場した。

24 失意の友人を手紙で励ます。

25 勝ちにはやる気持ちを抑える。

26 危険を顧みず救出に向かう。

27 ブドウの房に袋をかぶせる。

28 長年の思いを遂げる時が来た。

29 社会をむしばむ不正を憎む。

30 ステージ上に紙吹雪が舞う。

設問(二)～(五)の答えは別紙(答案用紙)の解答欄に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| ア 同じような意味の漢字を重ねたもの | イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの |
| ウ 上の字が下の字を修飾しているもの | エ 下の字が上の字の目的語・補語になつているもの |
| オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの | オ 上の字が下の字の意味にあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。 |

1 花の香りに鼻孔をくすぐられる。

2 責任者が記者会見の場で陳謝した。

3 古墳から銅剣と銅鏡が出土した。

4 チームに沈滞ムードが漂っていた。

5 敢闘をたたえて賞を授与する。

6 6十年ぶりに改訂版が刊行される。

7 いずれも秀作で甲乙をつけがたい。

8 二つの事件には類似した点があつた。

9 長年にわたって身柄を拘束された。

10 すぐに報告したのは賢明だった。

11 数学に卓越した能力を發揮する。

12 摄生するよう医師に忠告された。

13 名歌手の歌い方を模倣する。

14 従来の芸術の概念を打ち破る。

15 西欧で和食の人気が高まっている。

16 祝宴でスピーチを求められた。

17 古い裁縫箱を今も使っている。

18 みずから作り出した幻影におびえる。

19 営業戦略に新機軸をうちだす。

20 会長への就任を快諾した。

21 精進して学問を究める。

22 本店に赴いて指示を仰ぐ。

23 大歓声を浴びながら横綱が入場した。

24 失意の友人を手紙で励ます。

25 勝ちにはやる気持ちを抑える。

26 危険を顧みず救出に向かう。

27 ブドウの房に袋をかぶせる。

28 長年の思いを遂げる時が来た。

29 社会をむしばむ不正を憎む。

30 ステージ上に紙吹雪が舞う。

氏名 _____

(公財)日本漢字能力検定協会

[不許複製]

問題「2まいめ」

3級

(A)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。
答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。
□内のひらがなは一度だけ使い、
答案用紙に一字記入せよ。

□ 内のひらがなは一度だけ使い、
答案用紙に一字記入せよ。

対義語

1 穏健	□	激
2 公開	□	秘
3 強情	□	従
4 乾燥	□	潤
5 名誉	□	辱

類義語

6 平定	□	鎮
7 現職	□	現
8 魂胆	□	意
9 露見	□	發
10 悲喜	□	歎

(八) 文中の四字熟語の一線のカタカナを漢字に直せ。
□を漢字に直せ。
答案用紙に二字記入せよ。

(十) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。
□を漢字に直せ。

(40)
 2×20

氏名

1 番にヒリョウを施した。

2 輸入品がレンカで販売されていた。

3 操車場で進行方向をテンカンする。

4 海底でセンスイ士が作業する。

5 野菜とトウフをなべて煮る。

6 気晴らしにハンカガイを歩き回った。

7 ゲンセンされた食材を用いている。

8 友を欺いてコウカイの念に駆られる。

9 戦争のキヨウにさらされる。

10 イツテキも残さず飲み干した。

11 この正月に初めてサトガエリした。

12 オしいミスをして満点を逃した。

13 人混みを避けてウラミチを通る。

14 塩を入れすぎてカラくなつた。

15 読みかけの本を机にフせる。

16 季節の変わり目に体調をクズした。

17 怒りのホコサキを向けられる。

18 ひたすらサトリの境地を求める。

19 外洋でクジラの群れに遭遇した。

20 雪の上に小動物のアシアトがあつた。

- (七) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。
- 例) 問題にコタエル。 答える
- 1 岸辺に波が静かにヨセル。
- 2 相場よりも安く商品をオロシた。
- 3 二人の意見はスルドク対立した。
- 4 接近する台風にソナエル。
- 5 一日たりとも練習をオコタらない。

- (八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。
- 1 独裁体制を敷き国家経財の危機を招いたアフリカの大統領が失脚した。
- 2 西日本各地で強い上昇気流を伴う積乱雲が発生し、猛烈な雨を降らせた。
- 3 連勝記録を更新した最年少のプロ棋士の快進撃が脚光を浴びている。
- 4 五輪の開催経費削減のため仮設施設の規模縮小などが程案されている。
- 5 列車内の化学テロを創定し、避難誘導や除染作業の訓練が行われた。